

いわき市の公共施設等の「どうする?」「どうなる?」をお伝えする



↓バックナンバー↓



発行 2023年2月17日(金)
いわき市施設マネジメント課
☎22-7408 内線2422~2424

ふらラボ ニュース 第12号

ルール全体は
第6号に掲載

公共施設等の 維持管理・新築・改築のルール

持続可能で
暮らしやすい
まちづくりの
実現

⑤ 民間が担いうる機能は、原則、民間活力を活用

公共施設等の
質・量の
最適化

作った当時は
市がやる意義が
あったけど…?

たとえば…

公民館で結婚式!?

かつての公民館が、結婚式の会場としても使われていたことを知っていますか? しかしながら、今では市内に民間の結婚式場が多くあり、公民館での挙式は一般的ではなくなりました。

時代の変遷とともに公共施設等が担う役割は変化しており、その機能・サービスは今も市が担うべきものか、考える必要があります。

民間事業者が
実施できる
機能・
サービスは
積極的な
見直しの対象

たとえば…

市内に民間の貸会議室が少ない

安すぎる
使用料設定は
「民業圧迫」かも?

インターネットで検索してみると、いわき市内には民間の貸会議室が少ない、と感じるのではないのでしょうか。

いわき市の公共施設にある貸しスペースは、会議など様々な用途で市民の皆さんに利用いただいています。その使用料は、同程度の広さのある民間貸会議室と比べて、10分の1程度です。市内に民間貸会議室が少ないのは、単にニーズが少ないだけでなく、もしかすると、この公共施設の安すぎる使用料設定が、民間事業者の参入意欲を奪っているのかも…?

一方で、使用料は、施設を作った頃から大きく見直しされていません。その間も物価は上昇しており、現在の使用料では、満足な施設の維持管理を行うには、到底足りません。施設を安全に使っていただける状態に維持するには、今後、使用料や減免基準の見直しにも着手する必要があります。

利用者ニーズ
への高い感度と
「プロ」の
ノウハウで
よりよい環境・
サービスに改善

いわき市の公共施設にある 貸しスペースの例

- いわき産業創造館
- 労働福祉会館
- 公民館
- 生涯学習プラザ
- 老人福祉センター

など

ルール
⑤

民間が提供できるものは公共施設等として無理に維持せず、
経済原理に任せることで、市でなければ提供できない機能・サービスに集中投資

🌸 2023年2月末頃 次号発行予定! … 次号も引き続き、ルールについて解説します